



臨床研究に関する情報の公開

作成日：2020/04/09

研究課題名	慢性呼吸器患者における胸筋と脊柱起立筋の断面積に対する 呼吸リハビリテーションの効果に関する研究
研究の対象	2010年4月～2020年4月に当院に外来通院あるいは、外来呼吸リハビリテーションを実施された、慢性呼吸器疾患の患者さん
研究目的・方法	脊柱起立筋は体幹筋の一つで、加齢に伴うフレイルとの関連が知られており、慢性閉塞性肺疾患患者では生命予後と関連しているとの報告がされている。しかし、脊柱起立筋の経年変化に対する呼吸リハビリテーションの効果については検証されていない。そこで、慢性呼吸器疾患患者における脊柱起立筋の断面積の経年変化を、日常診療で撮影された胸部CT画像から計測し、呼吸リハビリテーションを実施した患者と実施しなかった患者で比較することとした。
研究に用いる資料・情報の種類	情報：疾患名、年齢、性別、病歴、治療歴、合併症、検査結果、CT画像（脊柱起立筋の断面積を画像で解析する）
外部への資料・情報の提供	本学単独研究のため、なし
研究組織	研究責任者 リハビリテーション医学 臨床教授 東本 有司 研究分担者 リハビリテーション部 白石 匡（理学療法士） 研究分担者 呼吸器・アレルギー内科 准教授 岩永賢司 研究分担者 臨床研究センター 准教授 千葉 康敬 研究分担者 リハビリテーション医学 主任教授 福田寛二
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。なお、情報の利用を拒否しても不利益は伴いません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒589-8511 大阪狭山市大野東 377-2 Tel：072-366-0221 内 3728 近畿大学病院 リハビリテーション医学 職名：臨床教授 氏名：東本有司